

館報

No.697

やまがた

5月号

平成26年



親子カフェ経営

小林淳一さん(下大池)

「小さなお子様連れでもゆっくりと外食をしたり、気がねなくお茶ができる場所を」との思いから、松本市高宮に『おさんぼカフェ』を開店して6年目を迎える。

小さな子どもたちが元気いっぱい遊べるように、店内には大型遊具が設けられ、食事も地元の食材にこだわった手作りのメニューを提供している。「お店に遊びに来ていた子どもたちが大人になり、その子どもを連れてまたここに来てくれるのが将来の夢です」と語る淳一さん。

そんな優しい笑顔のまわりには、今日も子どもたちの賑やかな声と、お父さん、お母さんの楽しそうな話し声があふれています。

(4月29日 おさんぼカフェにて)

働く姿

告知板

◆B & Gフール6月28日(土)
オープン!

~プールアルバイトを募集しています~

期 間	6月28日(土)~9月6日(土)
内 容	プールの受付・監視員等
時 間	平日 9時~12時 14時~17時 土日祝日 9時~12時 13時~17時(シフト制)
時 給	800円
募集資格	高校生以上
申し込み	6月6日(金)までに 山形村教育委員会へ

◆小学校PTA
資源物回収のお知らせ

日 時	6月14日(土)7時30分~9時30分
回 収 物	アルミ缶のみ
回 収 場 所	役員と児童が回収を行いますので、 玄関先に出すか各公民館にお持ち ください。

◆アクアビクス教室開催のお知らせ

日 時	7月4日・11日・18日・25日 8月1日・8月8日 全6回 午後7時30分~午後8時30分まで
場 所	山形村B & G海洋センター 荒天時は、トレーニングセンターで ストレッチ等を行います。
対 象	村内在住及び在勤の方
参 加 料	無料
申し込み	5月27日(火)~6月26日(木)まで 山形村教育委員会まで 98-3155



**ナイターソフト
早起き野球 開会式**

4月19日(土)、早起き野球とナイターソフトボールの両連盟の合同開会式が行われました。全25チームの選手約200人が集まり、今季の健闘を誓いました。8月までリーグ戦を行います。

ウォーキング教室



4月25日(金)、5月9日(金)、教育委員会主催のウォーキング教室が行われました。たったの10分で十分な有酸素運動ができる歩き方を教わりました。大勢の参加者たちは、ウォーキングアップからインターバル速歩へ。顔を上げて正しい歩き方を1時間半かけて学びました。効果絶大、太ももの内側がプルプルしたようです。

しゃぼん玉とあそぼう

4月26日(土)、ミラ・フード館西側芝生広場で、えほんであそぼう! 杉山きょうだいのしゃぼん玉とあそぼう! が開催されました。

この催しは、子ども読書の日に合わせて図書館が企画しました。絵本の世界を実際に体験してみようという試みで、うちわやおたま、餅網などの道具を使い、思い思いにしゃぼん玉を飛ばしました。参加した親子には絵本をまるごと楽しんでもらえたことと思います。



山すそ

おっとり系編集部長のサトルAは締め切りもおっとり。今、ひそかに部長の座を狙っている部長がいる。個性豊かなメンバーの中に私はひっそりと存在しているのだが、実は私以外の全員が「次は...」と待ち望んでいるのである。字の汚さはピカイチなのにとても美しい文章を書き上げるサトルBは着々と準備に入っている。次に編集部の家系を持つだけあって、初年度から本領発揮の超雨男サラブレッド籠田。そして今年入部のユウジは館報マニアだっというから、新人扱いする必要は全くない。極めつけは、裏の編集部長の肩書を持つ丁美。しゃべっているかしゃべっていないかでグイグイ引張っていく。編集部的重要な存在で、校正作業には欠かせない安田嬢も子どもの送迎に苦労しながら頑張っている。こんな編集部を優しく見守る良子母は、取材も丁寧でフットワークも軽い。サトルAがどこまで譲るかは、この先の見どころだ。だから私は見守り役としての役目を果たそうではないか。で?あの威圧感のある人?あゝ...それは700号12頁で紹介するとしてよ。

公民館の学級・講座

平成26年度前期

もっと詳しい情報は、ピンクのチラシ「学びの情報」をご覧ください

シニア向け学級 **やまがた生き生き塾**

【内容】 おおむね60歳以上の方を対象に、学びの場と趣味や仲間づくりの場を提供し、生き生きとした生活を送り、潤いのあるシルバー世代を過ごしていただくための講座。

お一人での参加も大歓迎。きつとすてきな仲間と出会えます。

【日 程】 6月から11月まで、全9回予定

【参加費】 無料（バスハイク費用等は実費）

NEW!! 耳で楽しむおはなし 「語り」講座

【内容】 子どもはお話を聴くのが大好き。特に、目と目を合わせて語られるお話は、子どもたちをぐいぐいと物語の世界に引き込みます。耳で聴く“おはなしの力”を実際に体験してみましょう。あなたも語り手になってみませんか？「語り」入門編です。

【日程】 7月11日(金) 18日(金) 25日(金)
いずれも PM7:30~

【場所】 山形村図書館

NEW!! 史跡・石仏を訪ねる

【内容】 ふるさと山形村は石仏の宝庫。先人たちが残した石仏についてもう1度訪ね学び直す講座。山形村文化財調査資料を活用し、村の文化財担当職員が講師を務めます。山形村に生まれた方も、縁あって山形村に来られた方も村の歴史を学ぶチャンスです。

【日程】 9月から11月まで、全5回予定

【参加費】 テキスト代 500円

NEW!! 村民ウォーキング

【内容】 どなたでも参加できるように、ウォーキングを企画しました。風光明媚な安曇野市内のコースを地元ガイドの案内で歩きます。子どもから年配の方でも歩けるようなコースです。

【日程】 7月12日(土)

【定員】 20人(先着順)

【参加費】 200円

NEW!! 親子DEクッキング

【内容】 日常の忙しさを少しだけ忘れて、親は子の成長を感じながら、子は親の優しさを感じながら、地元で採れる野菜をたくさん使い、親子で協力して料理を作り一緒に食べます。

【日程】 夏野菜の Pasta 7月27日(日)
冬野菜の煮込み 12月7日(日)

【募集】 場所の都合で4組限定

【参加費】 材料代実費

我が家の味伝えます Part3

【内容】 山形で採れるおいしい夏野菜を、漬け物にして更においしく食べましょう。ごはんのおともに、お茶うけに・・・。
ちょっとしたテクニクでひと味もふた味もちがう漬け物ができるはず。

【日程】 7月10日(木) 7月24日(木)
8月7日(木) いずれもPM7:30~

【参加費】 材料代実費

絆深まる区の施設

下竹田防災拠点施設公会堂完成



竣工にあたって

下竹田区長 村上一壽

5月3日(土)、下竹田防災拠点施設公会堂の竣工式が、区民を中心に約100名が参加して執り行われました。

はじめに施設の安全と地域の無災害を祈願して祝詞が奏上され、玉串奉奠などの神事が行われました。

その後の竣工式では、施主である百瀬久村長から、建設に携わった方々へお礼の言葉が述べられると共に、「区民の皆さまに、集い、語り、大いに活用して欲しい」というあいさつがありました。

祝賀会では、たいへんだった完成までの道のりを笑顔で振り返っていました。

建設中であつた区民待望の下竹田防災拠点施設公会堂が完成し、5月3日竣工式を行いました。旧下竹田公会堂は建築から80年が経過して、耐震強度が不足しており、昨年3月に数年後に着工の予定で建て替えが決定しました。そして、昨年4月に国の防災減災事業の適用を受けたため、着工を前倒して本年3月の完成を目指しました。

竣工にあたり、村や議会の皆さま、工事関係者、区の建設委員や評議員の皆さま、協力いただいたすべての区民の皆さまに心から感謝致します。当施設は、昨年竣工した消防詰所と共に、区民の安心安全の礎となり、有事の際は、本部機能、避難生活の拠点として利用します。また、平日頃は、区民相互の絆を深める活動の場として、心触れ合う地域づくりに大きく貢献すると確信しています。

文化財保護委員

改選

任期満了に伴い、文化財保護委員が改選されました。任期は、平成26年4月1日から平成29年3月31日までとなります。今回の改選では、再任4人、新任2人となり、約25年ぶりの女性委員の誕生となりました。

- 逢澤佳丸(上竹田)再任
- 籠田次郎(小坂)再任
- 上條忠昭(中大池)再任
- 上條陽子(中大池)新任
- 中川洋介(小坂)新任
- 宮沢義典(下竹田)再任

小学校交通安全教室

4月17日(木)、桜が満開の小学校グラウンド及び周辺道路で、交通安全教室が行われました。山形駐在所宮下雅史さん、安協山形支部の役員の方、さんから横断歩道の渡り方、自転車の正しい乗り方の指導を受けました。教えてもらったことをしっかりと守って、絶対に事故には遭わないように気をつけて。



今年の学校応援団

活動はじまる

一昨年5月から本格的に活動している学校支援地域本部の本年度初会合となる地域教育協議会が、4月17日(木)に山形小学校視聴覚室で開催されました。部長の山口隆也教育長より『できる人ができるときに、できることを』を前提に活動して3年目に入ります。学校の要望に応え、子どもの成長の手助けができれば』とあいさつがあり、本年度の活動について協議されました。



本年度も昨年度と同じく、
○読み聞かせ支援部
○学習支援部
○クラブ活動支援部
○安心・安全支援部
による支援活動が行われます。今後、それぞれの支援部と学校側との打ち合わせを行う

「企画推進委員会」が開催され、今年度の各支援部の詳細な計画が決定されます。

教育委員会と山形小学校では、学校支援にご参加いただける方を随時募集しています。資格や特技は必要ありません。地域の方々の力による持続可能な支援を目指しています。興味のある方は、教育委員会(98 3155)または山形小学校(98 2012)までお気軽にお問い合わせください。

過去の支援風景



クラブ活動支援 (わくわくクラブ)



学習支援 (寺子屋山形)

山形村ふるさと講演会

5月1日(木)、トレーニングセンターにて『山形村ふるさと講演会』が開催されました。第一部では、下竹田出身で2020年の東京オリンピック・パラリンピック招致特別委員会の委員長を務めた上條清文さん(現東急電鉄相談役)、第二部では、京都清水寺の森清範貫主がそれぞれ講演され、350人を超える参加者はお二人の講演に耳を傾けていました。

『東京オリンピック招致』

上條清文さん(下竹田西下出身)

現地時間9月7日17時30分、静寂の中、ロゲIOC会長の「TOKYO」という発表に、会場にいた関係者は一斉に立ち上がり、喜びを分かち合いました。前回の落選に続く2度目の挑戦であり、後がありませんでした。数ある招致決定の判定条件の中で、日本は国民支持率だけが他の候補地に比べ大きく遅れを取っていました。何とか支持してもらうために企業などを回って東京開催の必要性を訴え、最終的には他の候補地に優る支持率を得ることに成功しました。先行きが不透明な時代こそ、国民全体が未来に向かって共通の希望、目標を持つことが大事。どうかすばらしい、世界に誇れる、記憶に残る立派な大会になってほしいと願う心境です。

『ご開帳をことほぐ』

森 清範 貫主 (京都清水寺)

京都清水寺の御開帳は、ご本尊が三十三身して衆生を救うという「観音経」の教えに因んで、33年ごとに行われます。人間の心は、多くの煩惱で閉ざされ、普段は本来の姿が見えていません。最善も最悪も本当も嘘も好きも嫌いも心の中に入っています。御開帳というのは、そういった108ある煩惱を外に出す節目に生まうという意味合いがあります。心はいろいろなものをしまつ蔵のようなもので、何をしまつたかがその人の人生観であり、善いものが入っていないければ、善い行いもできません。善い心にならないければ善い仕事はできません。心はすべての発信源です。

清水寺 八十八夜例祭

5月2日(金)、慈眼山清水寺で八十八夜例祭が執り行われました。この例祭は、立春から数えて八十八日目に毎年行われます。この日は天気もよくまた、年に一度ご本尊の千手観音菩薩像がご開帳されることもあり、多くの参拝者が訪れました。

京都清水寺から森貫主が来村され、村内の住職とともに法要を執り行いました。法要後は、村文化財担当の和田哉さんによる「清水寺」についての講演、また、「弥磨太鼓」による和太鼓の演奏も行われました。



戦没者・海外移住物故者慰霊祭

5月8日(木)、山形村戦没者海外移住物故者慰霊祭が社会福祉協議会の主催で執り行われました。遺族や村関係者90名余りが出席し、戦死された方や海外に移住され再び故郷の土を踏むことなく亡くなった方々のご冥福を祈りました。

社協の福澤倫治会長のあいさつ、百瀬久村長の慰霊の言葉に続き、遺族会を代表して児玉功臣さんからあいさつがありました。



寄贈の桜 初めて花味かせる



この桜は平成21年山形村還暦祝いの会(実行委員長塩原眞さん)から、保育園児の健やかな成長を願い、保育園の新園舎完成時に記念樹として寄贈されたものです。

新園舎の使い始めは、平成24年8月でしたが、外構工事に合わせ、その年の3月に植栽が行われました。保育園東側の道路沿いに10本あまりの桜が植栽され、今年初めて見事な花を咲かせました。

保育園児は「小さな木だけどきれいな花が咲いたね」ととても喜んでいました。また、塩原さんは「小学校の校庭の立派な桜の引き立て役にもなるこの桜、毎年の開花を待ちわびる人が増えてくれればうれしい」と語りました。

『館報の顔』表紙タイトルデザイン募集

館報やまがたは、昭和25年8月創刊で今年の8月に70号を迎えます。館報編集部では70号記念号の発行に向けて準備を進めています。この70号に併せて『館報の顔』である表紙タイトルを募集します。多くの皆さんからの応募をお待ちしています。

募集資格 公民館報を愛読されている村民の方ならどなたでも。

募集内容 館報の表紙を飾るタイトルで大きさは問いません。コンピューター作成、手書きなど形式も問いません。採用された表紙タイトルは、公民館報の表紙に使用し、その一切の権利は、山形村公民館に属します。デザインに寄せた「思い」も必ずお書きください。基本デザインを修正することもありません。おひとり何点でも応募できます。

募集×切 平成26年7月1日(火)
作品の審査 公民館長、副館長、館報編集部員で審査します。

選考結果の発表 当選者は、70号記念号で紹介いたします。



(敬称略)

おめでた(子・親)

芝山莉愛奈・辰也
 由麻・下竹田

柴澤 楓・元一
 亜紀子・小坂

おくやみ

丸山千枝子・68歳・下竹田
 上條まつ子・80歳・中大池
 増沢千穂美・69歳・上竹田
 柳澤てる子・86歳・下大池
 上條 久子・84歳・中大池
 倉科眞佐子・81歳・下大池



あなたのタイトルとはじまる
 館報やまがた、新たなる歴史!

トラウトマン

今まで何匹の魚を釣ってきたのだろうか？ たくさんの思い出の魚が頭を駆け巡る。おそらく5千を超える魚たちと出会えたのは間違いなし。どれだけ釣っても、何度釣りに行っても飽きることなど決してない。そんな趣味に出会えて本当に良かった。

子供の頃、親父に川や湖海にと釣りに連れて行ってもらい、釣りを覚えましたが外遊びが大好きだった自分は、すぐにのめり込みました。小学生の頃には友達と放課後や休日に自転車で行き、落ちたり救助されたりと随分心配かけました。当時は『釣りキチ三平』や釣りの教本をボロボロになるまで読み漁っていました。最初はフナや鯉、川ではニジマスやハヤを釣り、とにかく釣れば何でも家に持ち帰って、飼育して観察したりお腹の中に消えていました。やがて、ブラックバスが流行りだし、小学校の高学年

頃からは、ルアー釣りがメインになり、今に至ります。車を運転するようになってからは、琵琶湖や富士五湖などに何度も通い、バスフィッシングメインで釣りを楽しんでいました。7年程前から解禁の2月16日〜9月30日までは、トラウト(鱒族)をメ

ナナマル求めてどこまでも



古畑 透(小坂)

インに時々海釣り。禁漁後は野尻湖でヒメマス、海でシーバス(スズキ)冬はワカサギと年中釣りを楽しんでいます。中でもトラウトには一番力を注いでいて、あちこちの川やダム湖に出掛け、大物や綺麗な魚を狙っています。昨年から憧れのサクラマスに挑戦し、福井県の九頭竜川に年

2〜3回通っています。そして昨年、初釣行で見事に64cmの見事なサクラマスを釣り上げる事が出来ました。ここで釣果自慢。過去に釣り上げた大物です。イワナ53cm・ヤマメ48cm・ニジマス53cm・ブラウントラウト65cm・シーバス89cm・ブラックバス57cmです！これからも夢の70オーバーのトラウトを釣り上げる事を目指して、歩けなくなるまで楽しみたいと思います。釣りは自然を肌で感じ、景色や水の美しさに日頃の仕事の疲れやストレスも忘れさせます。自分にとって釣りに行ける事が一番のご褒美で、釣りを通してたくさん仲間ができ、釣果自慢や情報交換をしたり、オフ会をしています。また、釣り場で会った人との挨拶や釣り談議がとても楽しくもあります。狙った獲物が釣れた時はメッチャ嬉しいし、釣れなかった日でも、なぜ釣れなかったのか？それを考えて作戦を立てるのも楽しい。そして次こそ絶対に釣ってやろうとまた行ってしまうんですね！

4/29 小坂分館

優勝 山口
準優勝 中原町
第3位 小坂台

女子ソフトバレー



優勝 中原町
準優勝 中北沖
第3位 山口

男子ソフトバレー

4/20 上竹田分館

優勝 上竹田中村
準優勝 殿村
第3位 原村上

女子ソフトバレー



優勝 四ツ谷上・東・中
準優勝 唐沢下
第3位 殿村

男子ソフトボール

5/11 中大池分館

優勝 野際
準優勝 中大池中村
第3位 上手東

女子ワンバウンド
ふらばーるバレー



優勝 野際
準優勝 中大池中村B
第3位 中大池中村A

男子ワンバウンド
ふらばーるバレー

5/6 下大池分館

優勝 仲町
準優勝 中央通
橋爪東

男女混合ソフトバレー



常会対抗 春のスポーツ大会はじまる



恒例の春の常会対抗スポーツ大会が各分館で開催されています。これまでの結果をお知らせします。

市町村対抗駅伝

村の部連覇ならず

4月29日(火)、第24回長野県市町村対抗駅伝が開催されました。松本平広域公園陸上競技場を発着点に、54チームが8区間38kmを競いました。



1区高安さんから
2区菅沼くんへ

村の部連覇が懸かる山形村チームは一区高安結衣さん(上大池)が区間5位と好スタートを切り、二区菅沼直統くん(上竹田)までの中学生区間を5位と大健闘しました。ゴールは総合で25位、村の部では18チーム中2位と惜しくも連覇は逃しましたが、チーム一丸となって上位を守り抜きました。今大会は朝日村がメンバー不足のため出場を断念、山形村もぎりぎりまでメンバーの確保に苦労するなど、村単位で選手を集め、出場を継続することはたいへんです。が、何とか来年以降へも糧をつないで行きたいものです。



ひたすらゴールを目指す

また同日、同陸上競技場内で第10回長野県市町村対抗小学生駅伝も開催され、こちらは61チームがエントリーし、6kmのコースを4人で走り抜きました。山形小学校の6年生4名は懸命な走りを見せ、上位進出はならなかったものの、全力で走り終えた後の笑顔がさわやかでした。



頑張ったチーム山形Jr.



大健闘のチーム山形



試合開始



開会式

夢の晴れ舞台へ

5月5日(月)、東京都の講道館大道場にて第34回全国少年柔道大会が開催されました。長野県代表として克己塾が団体戦と個人戦で出場しました。登録は6名のうち4名が山形村の小学生でした。団体戦では初出場の高知県代表の土佐柔道クラブに惜しくも2対3で敗退し、5年生個人戦・6年生個人戦も初戦突破なりませんでしたが精一杯がんばりました。

こっ き 克己塾 全国少年柔道大会へ初出場

5月5日 東京都 講道館

創立8年目の快挙

神農来米監督が、山形村に整骨院開業を機に克己塾を立ち上げ8年目、過去決勝で2度涙をのんだきた県予選で悲願の初優勝を果たし、全国大会出場を勝ち取りました。



県予選優勝(3月23日)

塾生募集

克己塾では塾生を募集しています。3歳から一般の方まで安全に指導します。現在塾生48名、女子もたくさん活躍しています。興味のある方は山形中央整骨院・神農さんまで。 97 1 1 7 1



練習風景

もっと強い選手に

克己塾の練習を見学したときに母に勧められて始めた柔道。厳しい練習を乗り越え今大会では団体戦の副将と6年生個人戦に出場しました。一つでも多く試合に勝ちたいとのことでしたが「全国にはレベルの違う相手がたくさんいました。もっと練習して全国で勝てるように」と浩太郎くん。とにかく強くなり県の指定強化選手に選出されることが目標です。



野口浩太郎くん
下大池
おうし座



古川 蒼さん
上竹田
さそり座

大きな声で元気よく

「柔道の楽しさは勝った時の達成感や男女関係なく仲良くできるところ」と蒼さん。克己塾では主将を任されています。全国大会では大きい声をだして頑張りたいと団体戦の大将で出場しました。大会後「全国大会では1回戦で負けちゃって悔しかったけど、これからまだまだ全国めざすぞあー!」県チャンピオンも目標の一つ。厳しい練習はまだまだ続きます。

秘めたる闘志

「私は試合には出られなかったけど、みんなと同じ気持ちで戦えました。今大会は、団体戦の補員での参加でしたが精一杯応援しました。新しい技を覚えることで、今まで勝てなかった相手を倒すことができる場所に柔道の楽しさを感じている知歩さん。強い選手になり「大会で優勝」を目標に秘めたる闘志で厳しい練習に取り組んでいます。



加納 知歩さん
小坂
いて座



神農 光黙くん
下大池
おとめ座

夢は全国制覇

出場するからには全国制覇を目標に掲げていた光黙くん。今大会では団体戦の中堅と5年生個人戦に出場しました。団体戦では勝てたものの個人戦では惜しくも敗退「全国大会には強い人しかいませんでした。もっともっと練習をして全国でも通用する選手になりたいです」来年も同じ舞台に出るために努力を惜しまない姿勢に最強となる日も近いはず。

